



2021年3月8日

日本在来のタンポポの咲く ふるさとの景色を守り育てる

* 3月9・10日(火・水)10:30～ 大江小学校・西江小学校の各学校で植付けを行います。



国営木曾三川公園アクアワールド水郷パークセンター（以下、パークセンター）では平成15年より環境に関する野草のシンボルとして日本在来のタンポポの保護繁殖に取り組んできました。

2021年3月9・10日(火・水)、近隣小学校（大江小学校、西江小学校）の児童と一緒にパークセンターでタンポポ苗の植付け作業を行います。

つきましては、皆様にはご多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載、報道の程よろしくお願ひ申し上げます。

◆お問い合わせ先◆

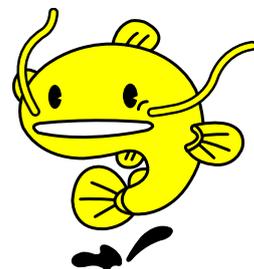
〒503-0628 岐阜県海津市海津町福江 566（海津温泉・西）

国営木曾三川公園

アクアワールド水郷パークセンター 築地・山根

電話 0584-53-7200 FAX0584-54-5022

ホームページ <https://www.kisosansenkoen.jp/>



公園マスコットキャラクター ままずくん



3月に植え付けを行ったタンポポは、早い株では3月下旬より開花し始め、4月に入ると過去に植えた、たんぽぽも一緒に花を咲かせて黄色い小さな花で園内を明るく彩ってくれます。なお、本年はリニューアルした風車をバックに撮影するのもおすすめです。

開花時期：3月下旬～4月下旬

咲き始め：3月下旬

見頃：4月中旬～4月下旬

場所：園内全域

過去の開花の様子

日本タンポポ



なぜ、日本在来のタンポポにこだわるの？

開花時期の短い日本在来のタンポポと一年を通じて、花を咲かせる西洋タンポポでは、繁殖力の強い西洋タンポポに押されて、日本在来のタンポポが少なくなっています。

パークセンターではタンポポを通じて外来種が身近にもたらす影響や日本在来の生物を守る大切さを学ぶためにタンポポの植え付けを平成15年より、地域の小学校老人会とともに継続して行ってきました。

日本タンポポと西洋タンポポの違いとは？

	日本タンポポ	西洋タンポポ
・総苞外片	反り返らない	反り返る
・花の大きさ	小さめ	大きめ
・開花時期	3月～4月中	冬以外のほぼ1年中
・種の重さ	重い	軽い
・種の出来方	受粉して出来る	受粉しなくても出来る
・咲き方	集まって咲く	まばらに咲く



左側：日本タンポポ

右側：西洋タンポポ